

施工説明書



ルアンD ポストあり・ポストなし

このたびは Dea's Garden 製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。

正しく施工をしていただくために、施工説明書をよくお読みください。

安全上のご注意

◆お使いになる人や他の人への危害、財産の損害を未然に防止するため、必ずお守りください。

⚠ 注意

- ◆製品の施工には、危険を伴う場合がありますので、必ず専門の工事業者による施工をお願いします。
- ◆施工が不十分だと使用中に転倒する恐れがあります。この施工説明書に従い確実に固定してください。
- ◆強風時など、周囲の安全が確保できない場合は、危険ですので施工しないでください。
- ◆施工の際には手袋を着用してください。

⚠ お願い

- ◆開梱時に部品の種類と数量をご確認ください。
- ◆商品に異常がないことをご確認ください。
- ◆コンクリートの養生は十分に行ってください。
- ◆製品表面に付着したコンクリートや接着剤は速やかに除去してください。
また、施工中についた汚れは速やかにふき取ってください。
- ◆製品はフィルムが巻かれた状態で梱包されています。
汚れ防止のため、埋め込みの際はフィルムを剥がさずに施工し、
コンクリートが硬化してから壁を傷つけないように丁寧に剥がしてください。



基材の EPS 発泡樹脂が溶けますので、溶剤系接着剤の使用は絶対にしないでください。

※本製品は EPS（発泡樹脂）で作られています。

一点に強い力が加わると凹んだり割れたりする恐れがありますので、施工時のお取り扱いには
十分にご注意ください。

- もくじ -

必読

A	使用工具・部材	P.2
---	---------	-----

B	各種寸法図、梱包明細表	P.2~4
---	-------------	-------

C	取付可能なアイテムと制限について	P.5~8
---	------------------	-------

ウォールの施工

D	ベースポールの取付	P.9
---	-----------	-----

E	配線時の施工について	P.10
---	------------	------

F	ウォールの施工	P.11~12
---	---------	---------

オプション類の取付

G	照明の取付	P.13
---	-------	------

H	表札の取付	P.14
---	-------	------

I	凹部側へのインターホンの取付	P.15~16
---	----------------	---------

J	凹部側以外の面へのインターホンの取付	P.17
---	--------------------	------

K	その他のアイテムの取付	P.18~19 (インターホンカバー、壁掛けポスト、サイドフェンス、キャストパネル)
---	-------------	---

A. 使用工具・部材

施工に際して下記の工具と材料をご準備ください。

【基礎工事、本体施工時に使用するもの】

- ◆コンクリート/モルタル、打設用品
- ◆添え木、当て布
- ◆基礎ブロック
- ◆PF管（配線時）
- ◆抜け止め用鉄筋など
- ◆Φ6程度のドリルキリ（水抜き穴加工用）

アイテム取付に必要な
別売部品については
Webをご覧ください



【アイテム取付や配線穴あけ時に使用するもの】

- ◆電動ドライバー
- ◆Φ3.2ドリルキリ
- ◆Φ3.5ドリルキリ
- ◆プラスドライバー
- ◆Φ20程度のホールソー
- ◆結線用工具
- ◆防水テープ、配線用パテ（エアコンパテなど）
- ◆接着剤：コンクリートボンド等の硬めの接着剤（ベースポール差しこみ用）

：2液性エポキシ接着剤 5～30分硬化型（アイテム取付に使用）

◆推奨接着剤：

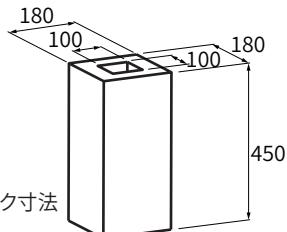
2液性エポキシ接着剤
5分～30分硬化型



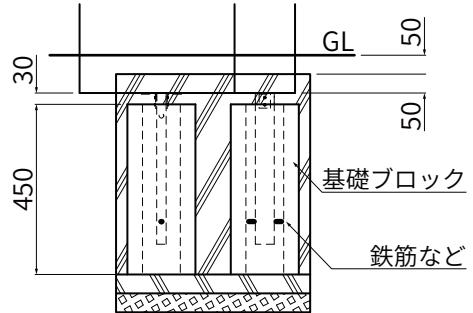
溶剤系の接着剤は内部の発泡樹脂が溶けるため、
絶対に使用しないでください。

◆ウォールの施工には、
フェンス用基礎ブロックの使用を
お薦めしています。
(ルアンDの場合2個必要です)

推奨基礎ブロック寸法
(目安)



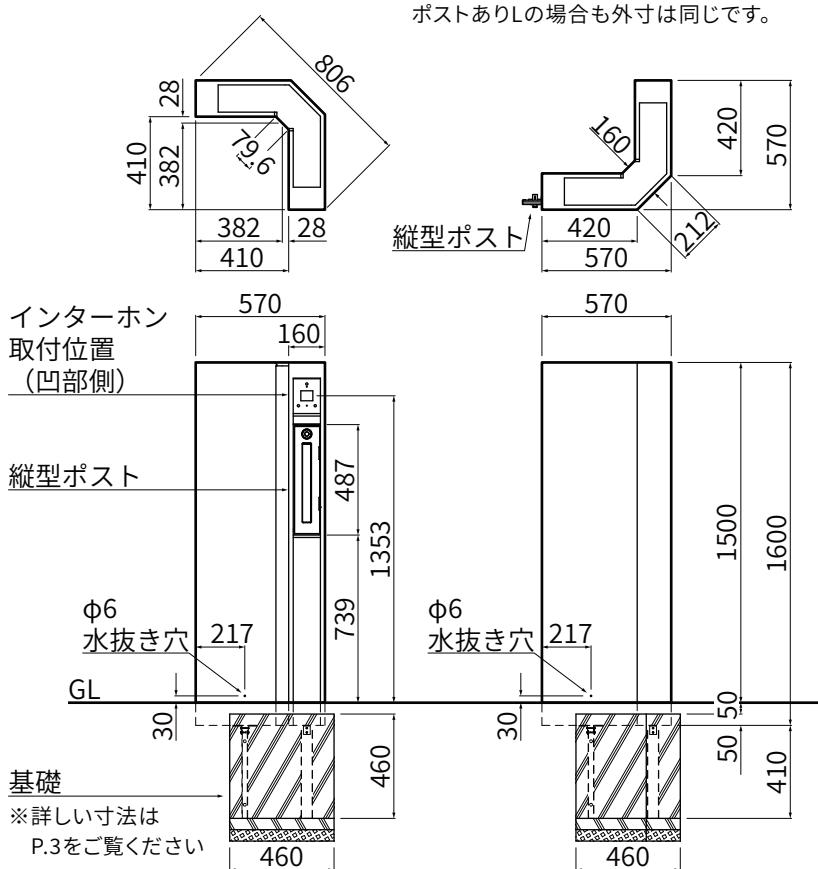
◆基礎ブロックを使う場合



B. 各種寸法図・梱包明細表

■製品寸法および基礎寸法（単位：mm）

<ルアンD ポストあり>



※図はポストありRです。
ポストありLの場合も外寸は同じです。

■梱包明細

ポストあり [DPA0C2*/DPA0C3*]

名 称	数 量
ウォール本体	1
保証書	1
施工説明書	1
取扱説明書	1
ダイヤル錠調整具	1
配線用ワイヤー	2
インターホン用プレート	1
皿小ねじ M4×50	3
なべ小ねじ M4×55	2
ナット M4	9
スプリングワッシャー M4	3
ワッシャー Φ19.5×t.1.5	3
インターホン用配線カバー ※1	1
ベースポール	2
Lアンダル	4
なべタッピングねじ M4×16	8

インターホン取付用

※1 インターホンを取付けない場合にご使用ください
取付方法はP.16をご覧ください

※本体下部50mmはコンクリートで固めてください

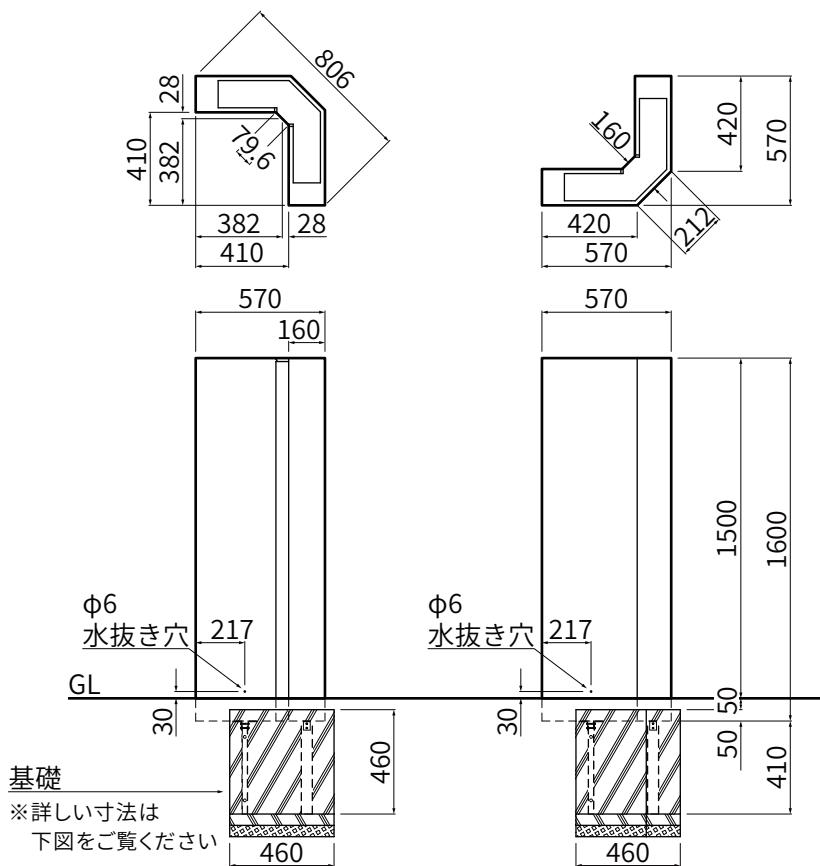
※GL上は1200～1500mmで施工可能ですが
ただし高さによってはポストやインターホンが
使いづらくなります

※水抜き穴はウォールの表裏どちらかにあけてください

B. 各種寸法図・梱包明細表

■ 製品寸法および基礎寸法（単位：mm）

<ルアンD ポストなし>



■ 梱包明細

ポストなし [DPA0C1*]

名 称	数 量
ウォール本体	1
保証書	1
施工説明書	1
取扱説明書	1
ベースポール	2
Lアングル	4
なべタッピングねじ M4×16	8

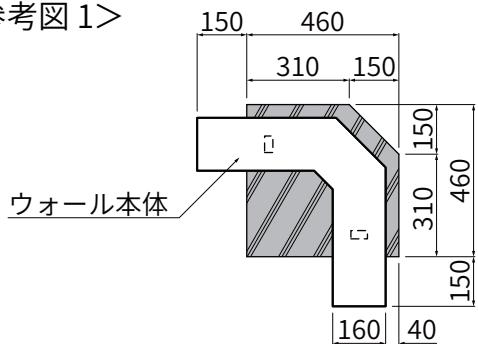
※本体下部50mmはコンクリートで固めてください

※水抜き穴はウォールの表裏どちらかにあけてください

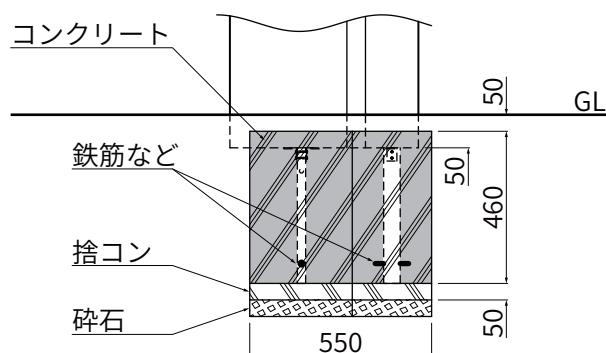
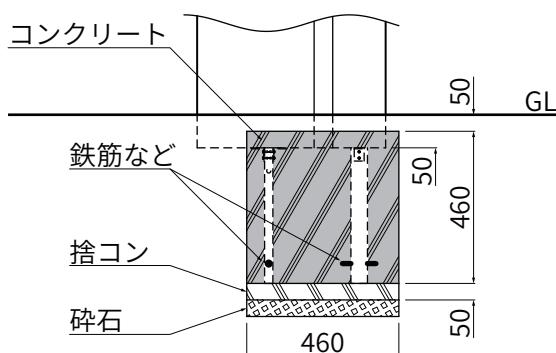
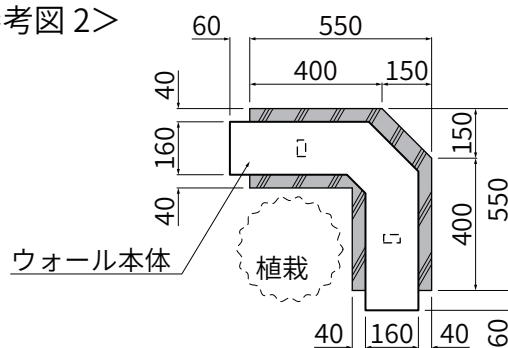
■ 基礎寸法の詳細（単位：mm）

下図を参考に基盤穴を設けてください。

<参考図1>

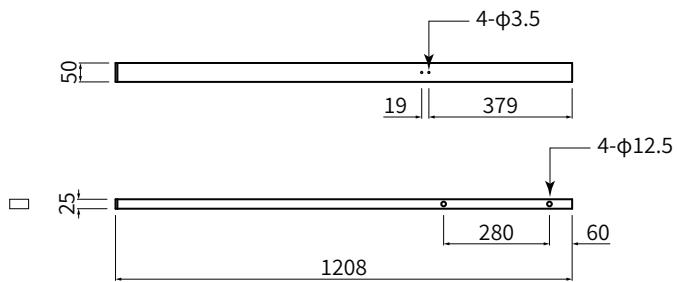


<参考図2>



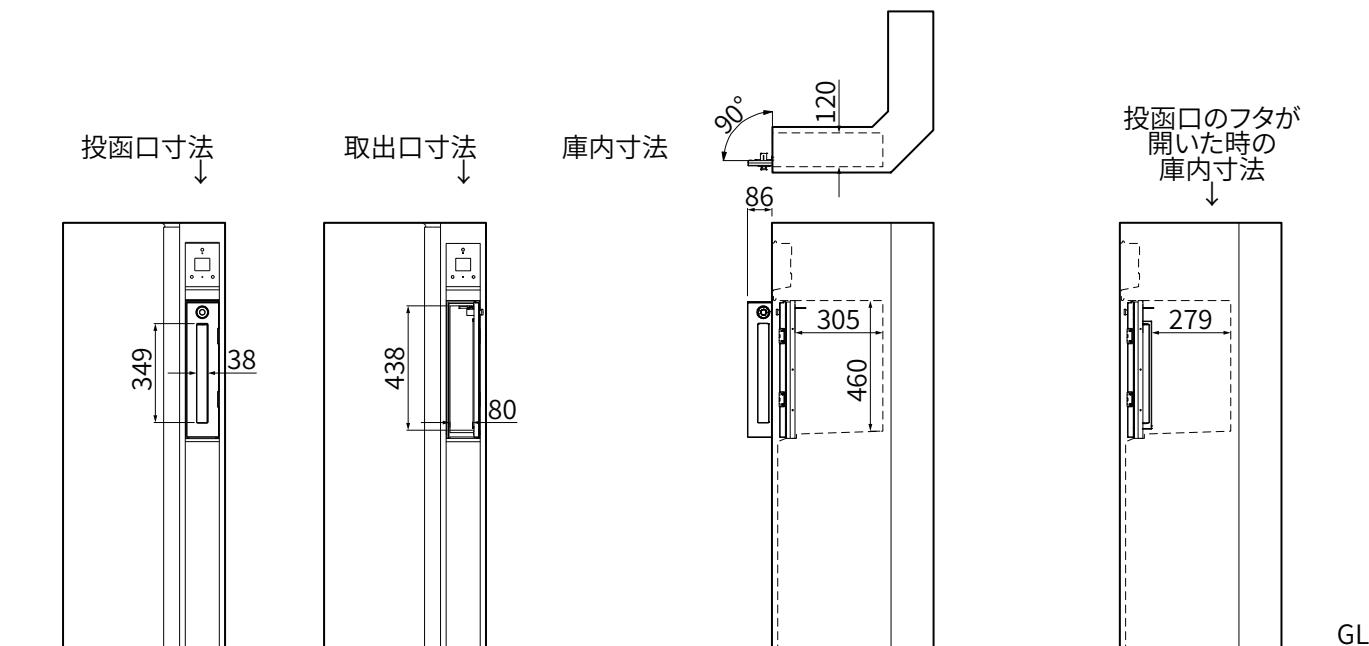
B. 各種寸法図・梱包明細表

■ベースポール (単位: mm)



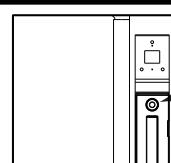
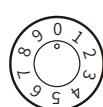
■付属の縦型ポストについて (単位: mm)

※図はポストあり R



⚠ ダイヤル錠が施錠されてしまった場合

※ダイヤル錠の開錠及び、番号設定の方法につきましては
製品に同梱の取扱説明書(別紙)をご覧いただくか、
直接ディーズガーデンへお問い合わせください。



C. 取付可能なアイテムと制限について

■アイテムの取付について①

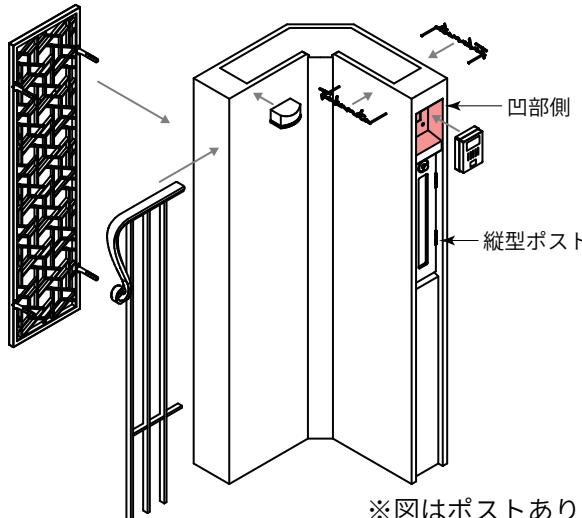
下記のアイテムは、必ず各アイテムの取付範囲、条件、方法に従い取付けてください。

取付範囲は P.6 ~ P.7 を、取付条件は P.8 をご覧ください。

また、取付方法は各ページとそれぞれのアイテムの説明書をご覧ください。

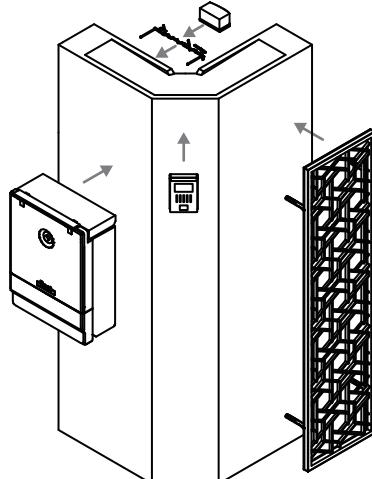
<アイテム取付例>

ポストあり

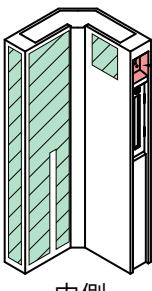


※図はポストあり R

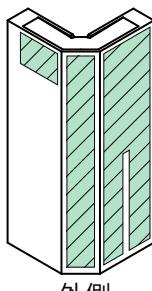
ポストなし



: アイテムが取付けられる範囲

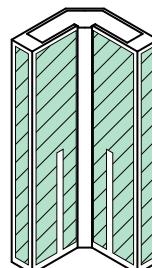


内側

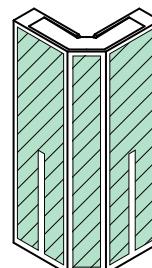


外側

: アイテムが取付けられる範囲



内側



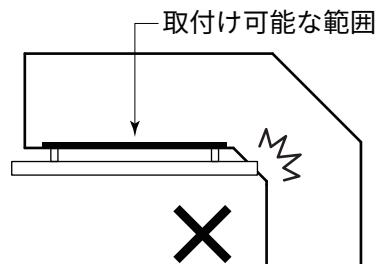
外側

取付可能なアイテムや、
取付に必要な別売部品については
Webをご参照ください

ルアンD ポストあり/ポストなし
取付可能アイテム一覧表 QRコード



アイテムによっては
取付範囲内であっても
本体内側の面に当たる
可能性がありますので
ご注意ください



※各アイテムの取付位置はそれぞれのページをご覧ください。



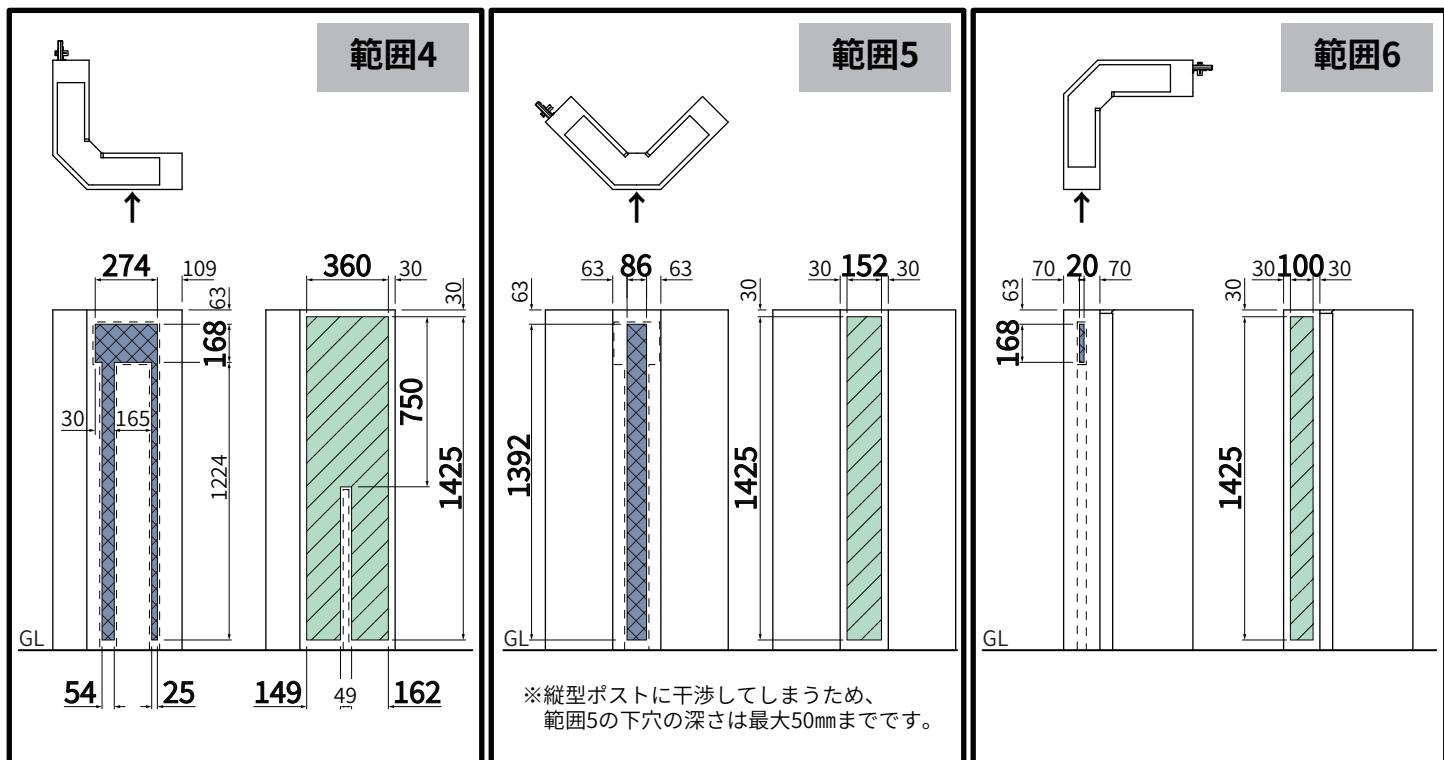
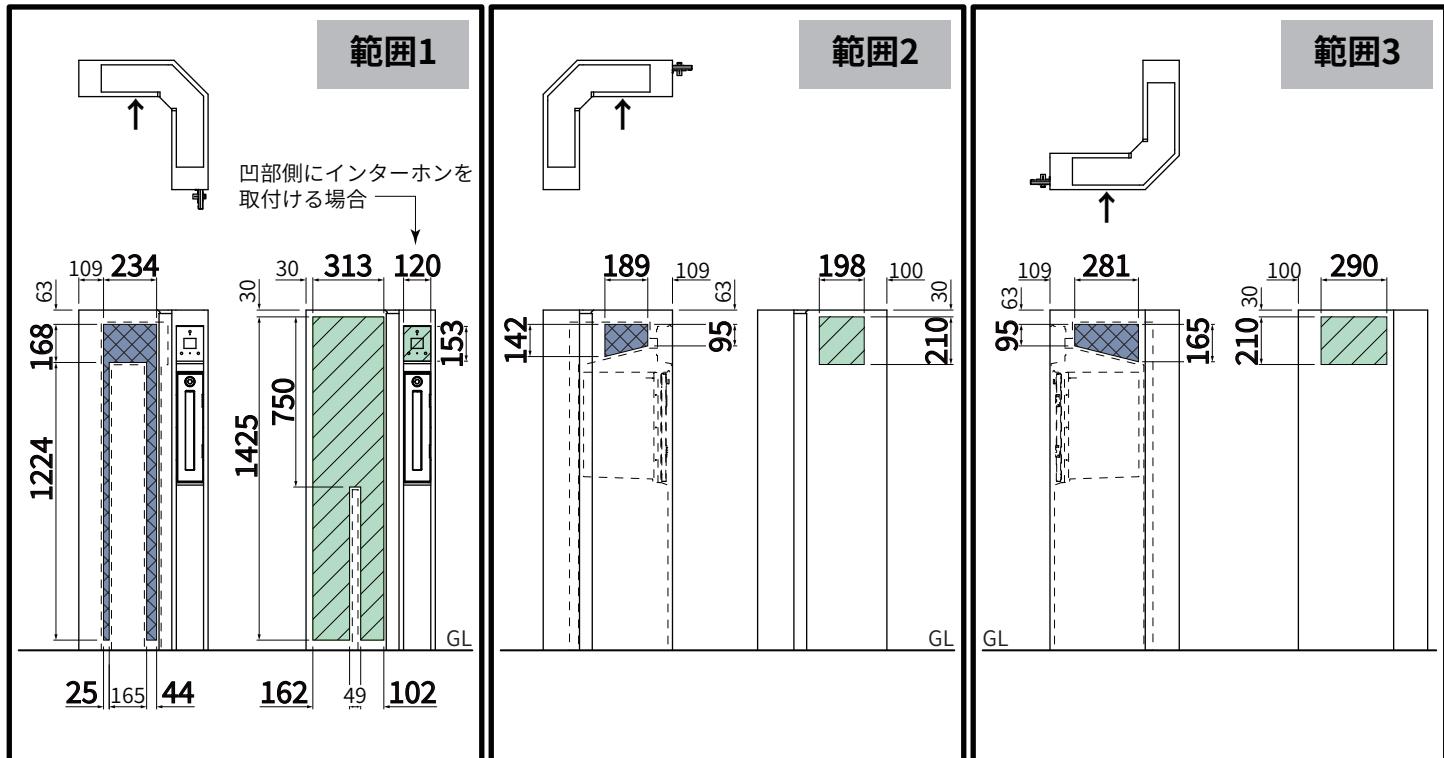
※取付方法についての詳細は、各アイテムの取付説明書を参照してください。

C. 取付可能なアイテムと制限について

■アイテムの取付について② 配線穴・取付位置図 ※ポストありの場合

 : 配線穴 があけられる範囲 (単位: mm)

 : アイテムが取付けられる範囲 (単位: mm)

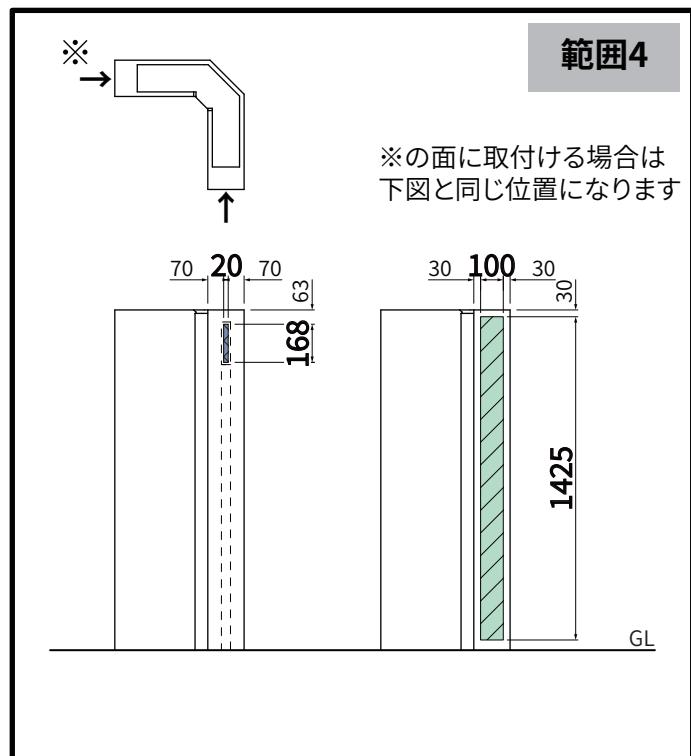
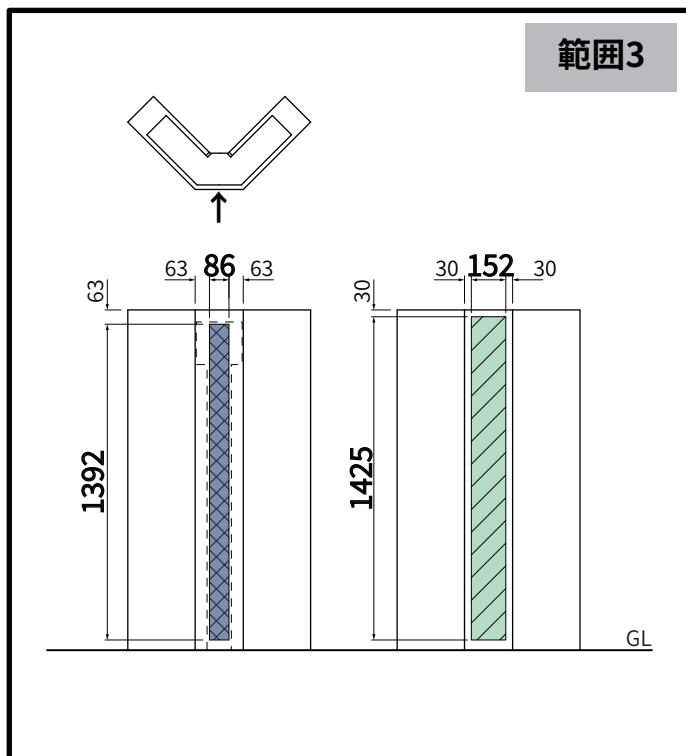
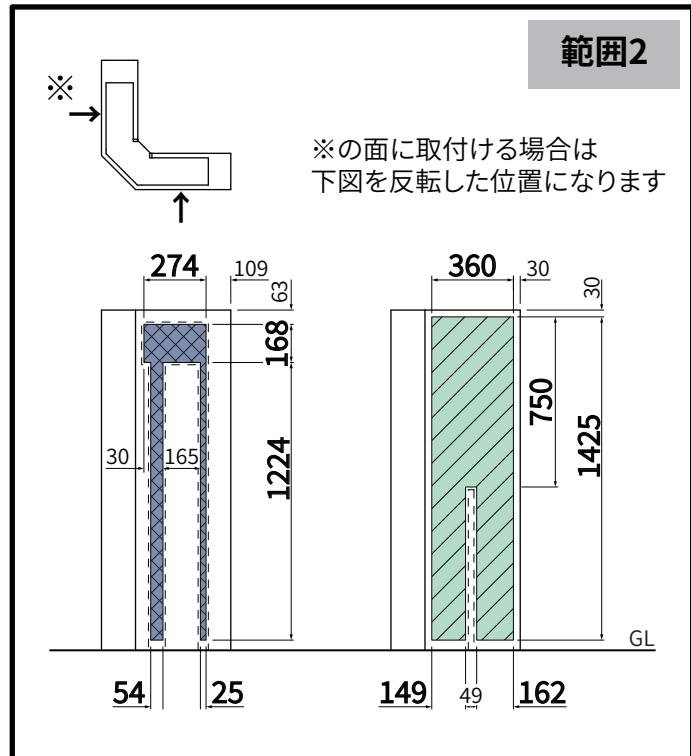
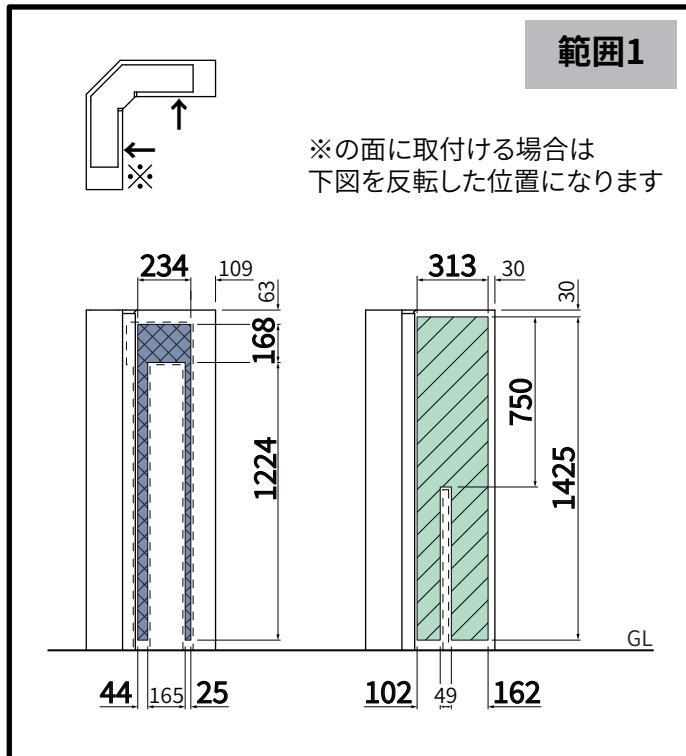
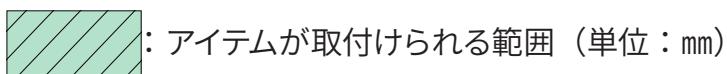
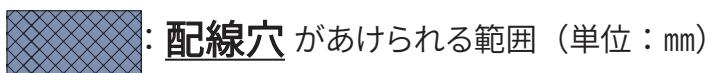


※このページの図はポストありRです。

ポストありLの場合は、上図を反転させた位置となります。

C. 取付可能なアイテムと制限について

■アイテムの取付について③ 配線穴・取付位置図 ※ポストなしの場合



C. 取付可能なアイテムと制限について

■アイテムの取付について④ 取付条件

照明

①照明器具の厚み：

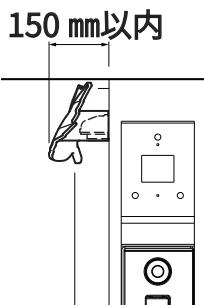
150 mm以内

②重量制限：

1 kg以内

③取付用のねじの長さ：

45 mm以内



※取付ける際には
カールプラグ取付セットA(別売)が
必要となります。

※配線穴の深さは
60mmにしてください。

表札



※配線穴に干渉してしまうため、
下穴の深さは45mmまでです。

表札の足が長い場合は
切断してください。

インターホン(凹部側に取付ける場合)

①インターホン高さ：

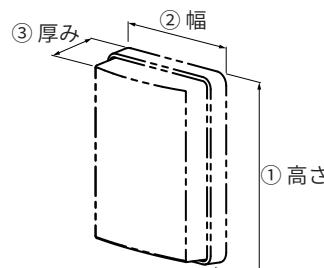
129 mm～133 mm

②インターホン幅：

98 mm～102 mm

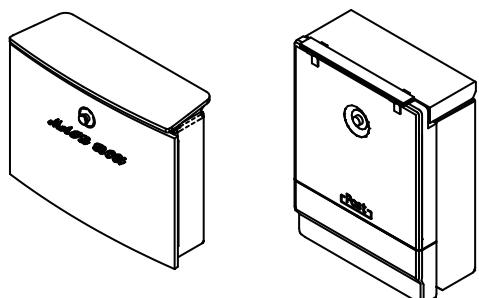
③インターホン厚み：

26 mm～43 mm



※凹部側にインターホンを取付けない
場合は、同梱のインターホン用
配線カバーをご使用ください。

壁掛けポスト



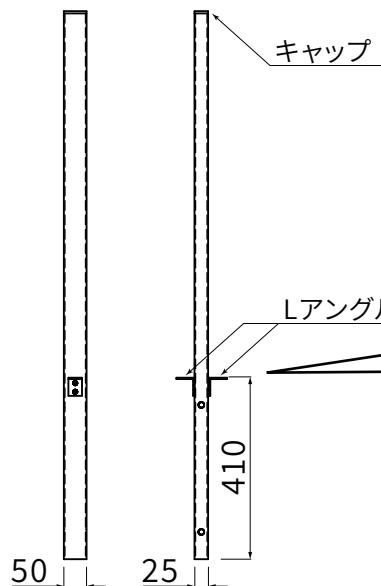
※荷物が入った状態でのポストの
許容耐荷重は、最大30kgです。

※壁掛けポストを取付ける際には
樹脂アンカーセットA(別売)2セットが
必要となります。

D. ベースポールの取付

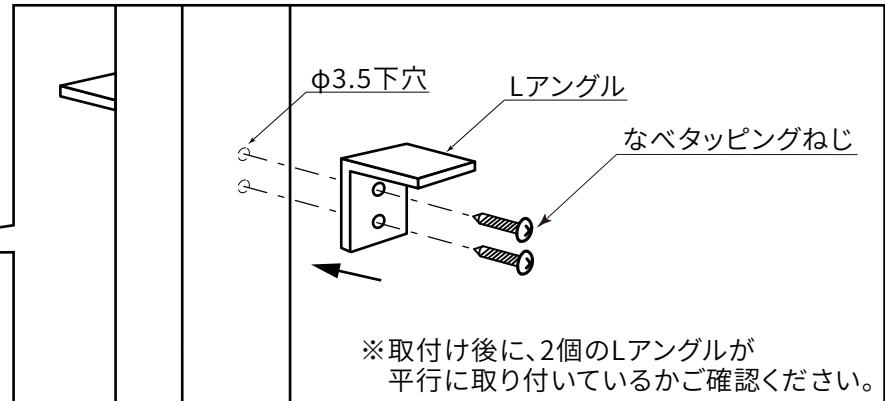
■施工手順（単位：mm） ポストあり・ポストなし共通

- 1** ベースポールの下図の位置に、L アングルを2個ずつ取り付けます。



使用部材

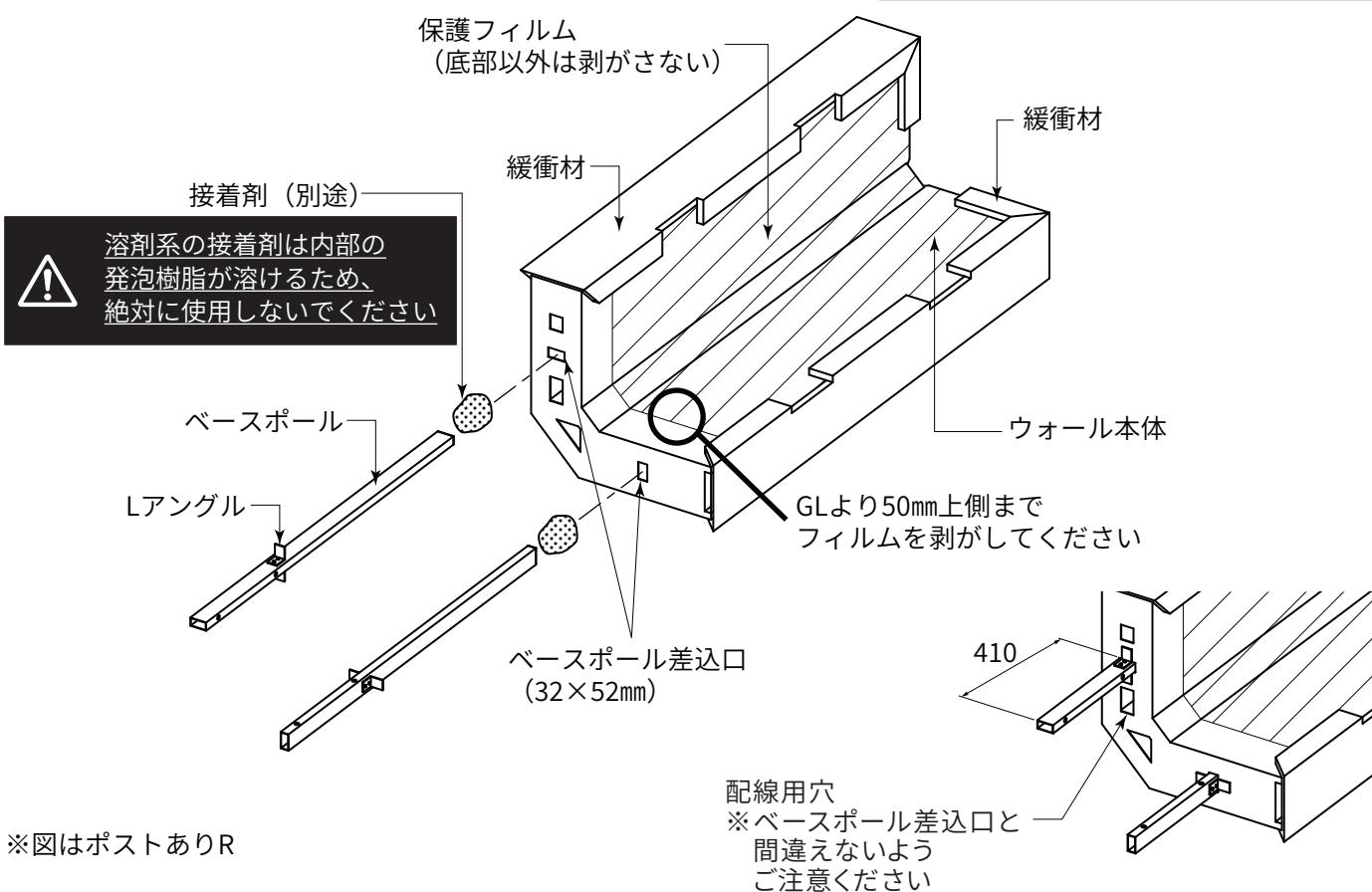
名 称	数 量
ベースポール	2
Lアングル	4
なべタッピングねじ M4×16	8



- 2** ウォールに巻かれた保護フィルムと緩衝材は底部のみを剥がします。
ベースポールに接着剤を塗布し、底面より挿入します。

使用部材

名 称	数 量
ウォール本体	1
別途ご準備いただく物	数量
コンクリートボンド等の硬めの接着剤	-

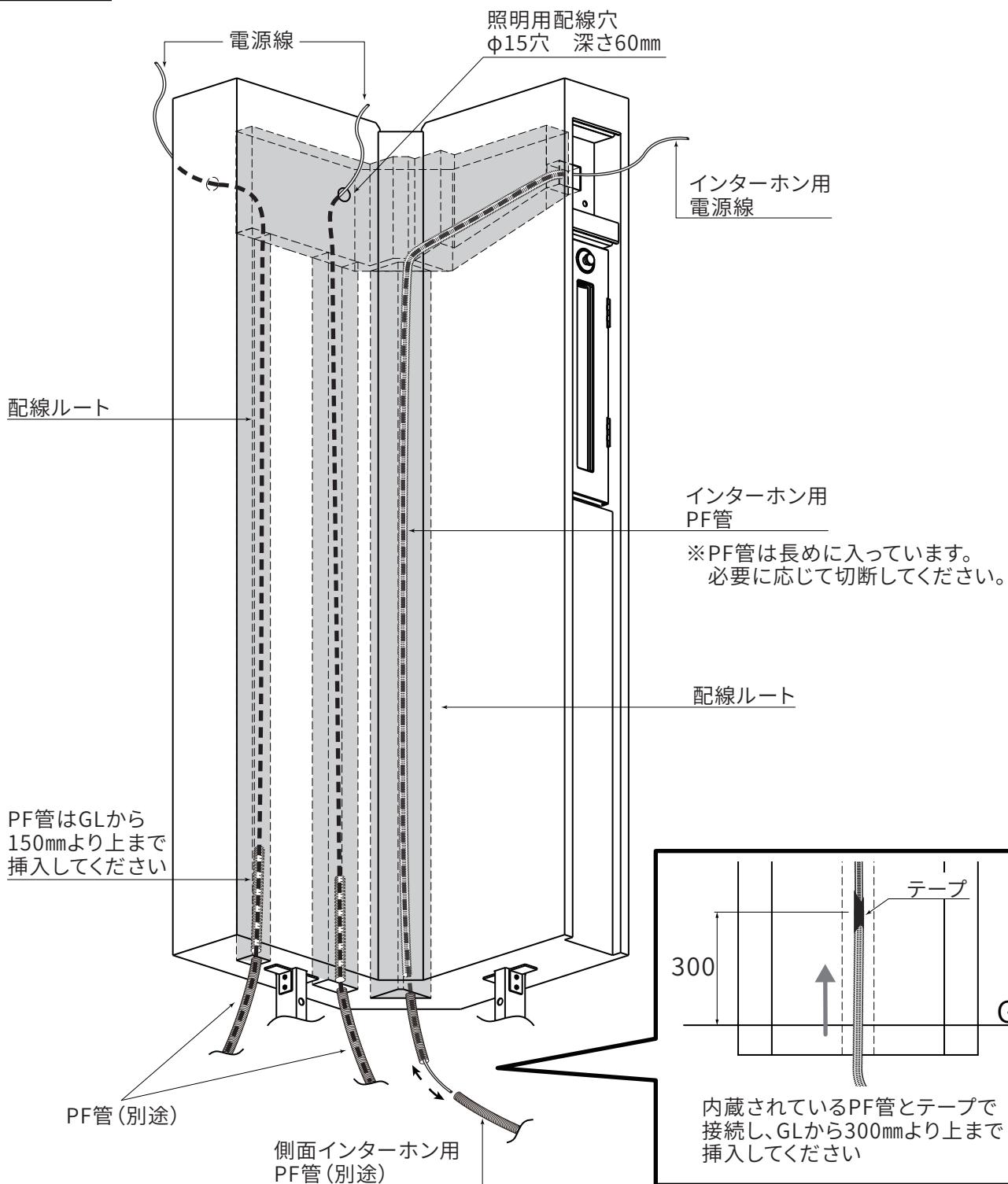


※図はポストありR

E. 配線時の施工について

配線例

取付可能な範囲・条件については、P.5～P.7をご覧ください。



※図はポストありR

※詳しい取付方法は各ページをご覧ください。



※配線は必ず本体の施工前に行ってください。

※照明とインターホンを取付ける場合、内蔵されているPF管には
インターホンの配線を通してください。

※AC100Vの電気配線に関わる工事は必ず有資格者が行ってください。

F. ウォールの施工

※施工前には必ず製品に異常がないかをご確認ください。(凹み、キズ、割れなど)

※製品保護のため、施工中はフィルムを剥がさないでください。



※コンクリートやモルタルに、塩分を含む砂のご使用はさけてください。

また、混和剤を用いる場合は、非塩素系または非アルカリ系のものをご使用ください。

※養生時間を十分に確保し、その間に振動や衝撃を与えないようにしてください。

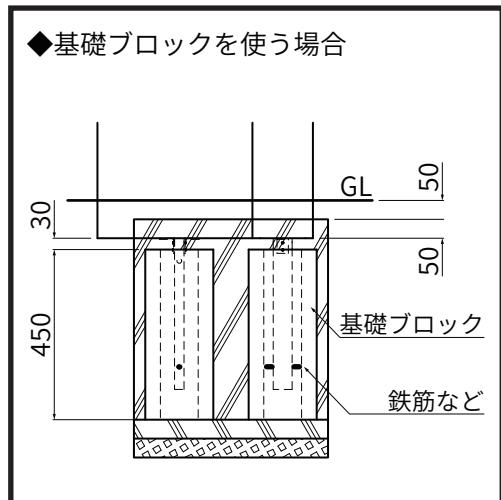
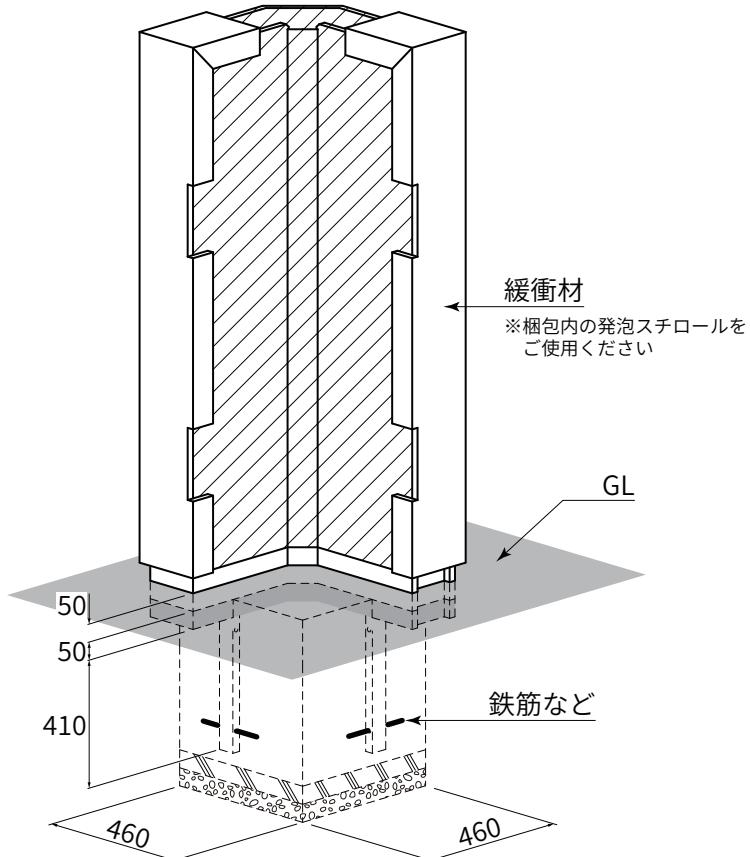
■施工手順 (単位: mm) ポストあり・ポストなし共通

1

基礎寸法図の寸法以上の基礎穴を設け、ウォールを建て込みます。

抜け止めの為にベースポールの下部の穴には鉄筋や寸切りボルトなどを挿してください。

基礎寸法は P.3 を参考にしてください。



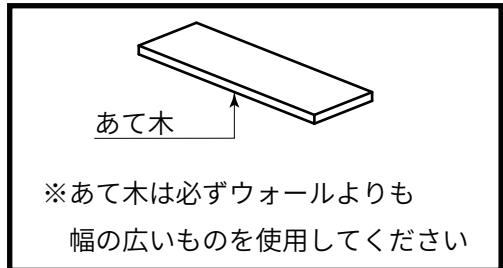
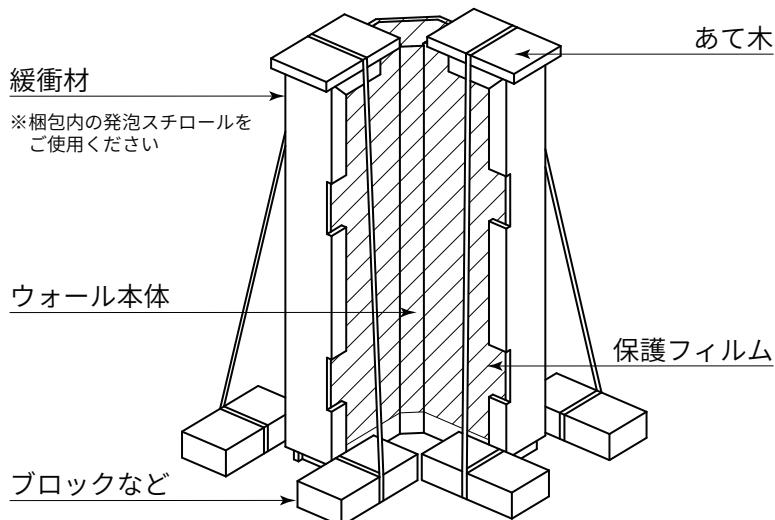
F. ウォールの施工

■施工手順（単位：mm） ポストあり・ポストなし共通

2

ウォールを建てる際に、下図を参考に仮固定をしてください。

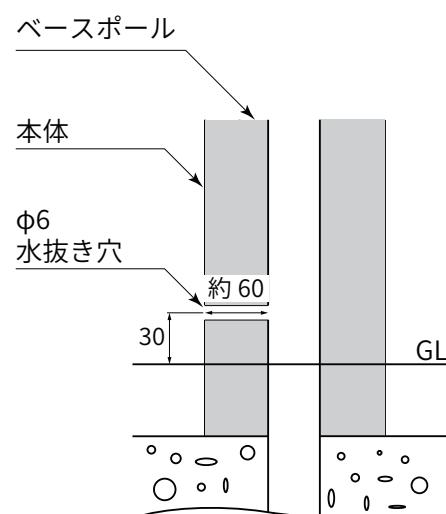
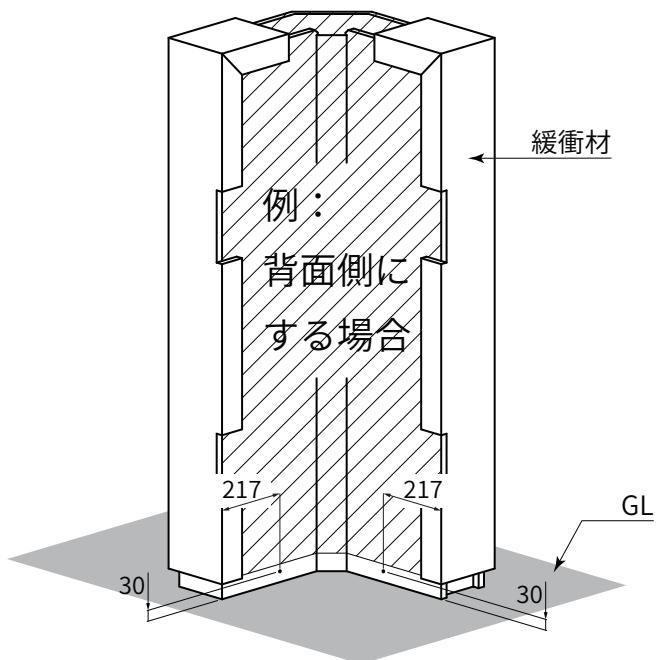
その際、ウォール本体に直接力が加わらないようにご注意ください。



3

ウォールの水平、垂直を確認し、コンクリートを打ちます。

コンクリートが完全に硬化した後、製品の背面になる面からベースポールを貫通するまで水抜き穴を下図の2箇所にあけてください。



※水抜き穴はウォールの表裏どちらからでもあけられます。
施工後、水抜き穴はコンクリート・土などで塞がらないようにしてください。

4

水抜き穴をあけた後、緩衝材と本体の保護フィルムを丁寧に剥がしてください。

G. 照明の取付

■施工手順（単位：mm）※施工詳細は、それぞれの取付説明書をご覧ください。

1

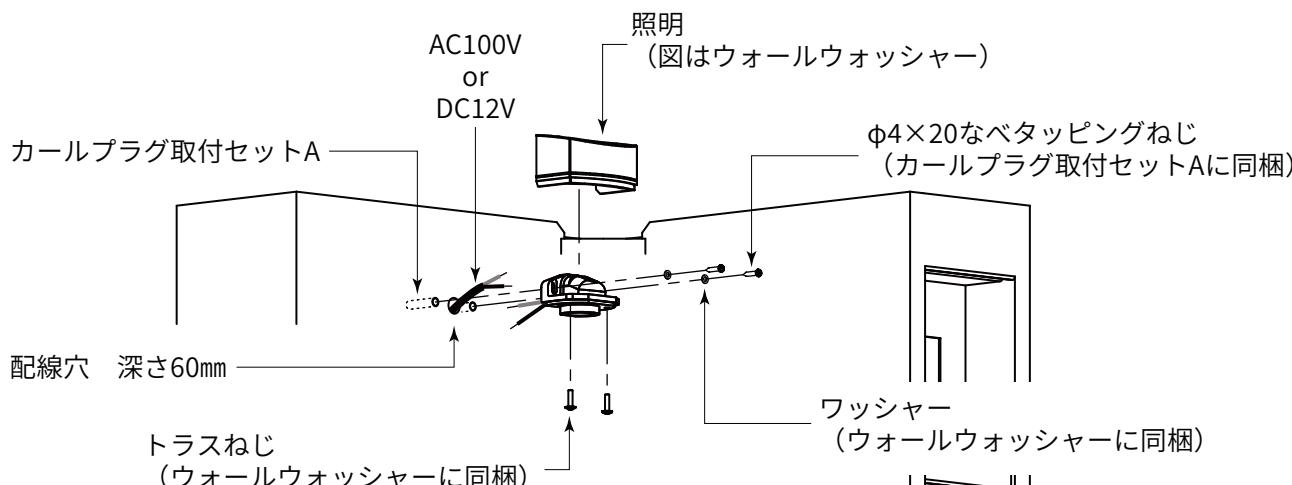
- 取付位置に穴をあけて接着剤を充填します。
カールプラグの外周にも接着剤を塗り、
穴に押し込みます。
-

使用部材

名 称	数 量
ウォールウォッシャー	1
+	
名 称	数 量
カールプラグ取付セットA(2個入)	1セット
別途ご準備いただく物	数 量
2液性エポキシ接着剤(5~30分硬化型)	-

2

- 上記1の接着剤が十分に硬化した後、照明を取付けます。



溶剤系の接着剤は内部の発泡樹脂が
溶けるため、絶対に使用しないでください。

※図はポストありR

※照明を取付ける際には、カールプラグ取付セットA(別売)が必要となります。

※ウォールウォッシャーはAC100V、DC12Vのものがございますので、
電源はそれぞれの器具に合ったものを正しく使用してください。



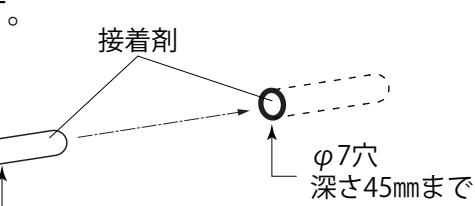
※P.6~8の条件・取付範囲内であれば、市販の照明も取付可能です。
ただし、取付ける際には 木ねじ(長さは45mmまで)を別途ご用意いただく
必要があります。

※なべタッピングねじ(カールプラグ取付セットAに同梱)は必ず手回して締めてください。
電動ドライバーでの取付けはトルクが強すぎるため共回りする可能性があります。
共回りしてしまった場合、一度カールプラグを抜き、再度接着剤を塗布して
取付けてください。 その際、溶剤系接着剤は使用しないでください。
推奨接着剤:2液性のエポキシ接着剤 5分~30分硬化型

H. 表札の取付

■施工手順（単位：mm）※施工詳細は、パイプセットAと各表札の取付説明書をご覧ください。

1

- 取付位置に穴をあけて接着剤を充填します。
アルミパイプの外周にも接着剤を塗り、
穴に押し込みます。
- 
- 接着剤
 $\varphi 7$ 穴
深さ45mmまで
パイプセットA
($\varphi 7 \times 45$ アルミパイプ)

使用部材

名 称	数 量
表札本体	1

+

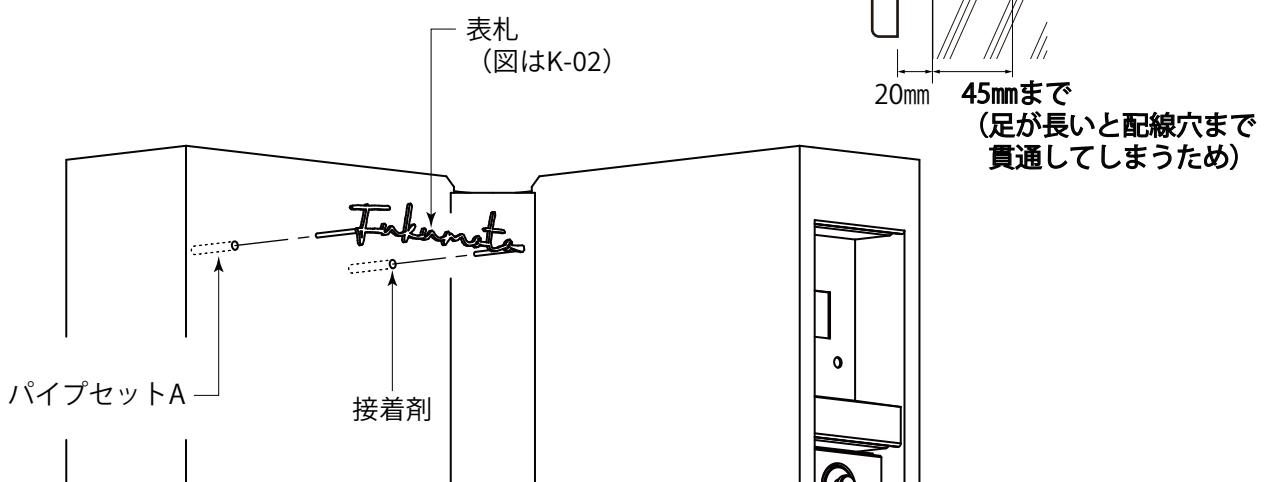
名 称	数 量
パイプセットA(4個入)	1セット

※取付ける表札によっては、部品が余ります。

別途ご準備いただく物	数 量
2液性エポキシ接着剤(5~30分硬化型)	-

2

- 上記1の接着剤が十分に硬化した後、アルミパイプの中に接着剤を充填し、
表札の足を挿入して取付けます。



※図はポストありR



溶剤系の接着剤は内部の発泡樹脂が
溶けるため、絶対に使用しないでください。

※表札を取付ける際には、パイプセットA(別売)が必要となります。

※P.6~8の条件・取付範囲内であれば市販の表札も取付可能です。



※接着剤を穴に注入する際は汚れ防止のため表札同梱のパッチを使用してください。

※はみ出した接着剤は早めに拭き取ってください。

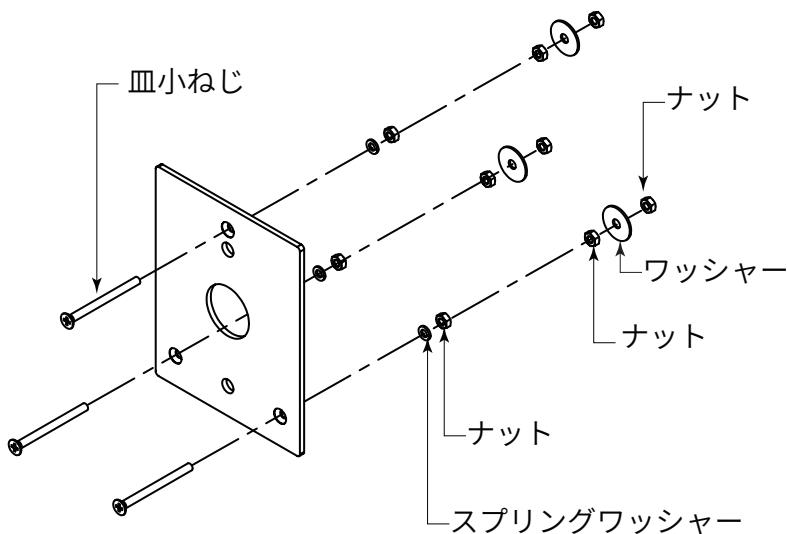
※表札を取付けた後は接着剤が固まるまで動かないようにテープで固定してください。

I. 凹部側へのインターの取付

■施工手順（単位：mm） ポストありの場合

※詳しくはお手持ちのインターの取付説明書を参照してください。

- 1** インターホン用プレートに皿小ねじを差し込み、
スプリングワッシャーとナットで固定します。
インターホンの厚みによって前後の出が変わるため、
ダブルナットで調整します。



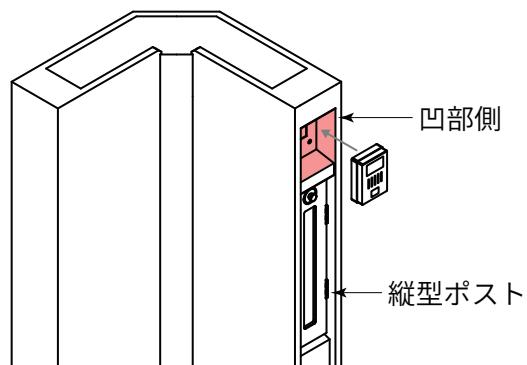
使用部材

インターホン

名 称	数 量
インターホン(市販の物)	1

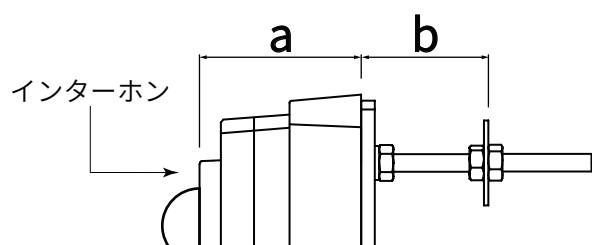
使用部材

名 称	数 量
インターホン用プレート	1
皿小ねじ M4×50	3
ナット M4	9
スプリングワッシャー M4	3
ワッシャー φ19.5×t.1.5	3



※図はポストありR

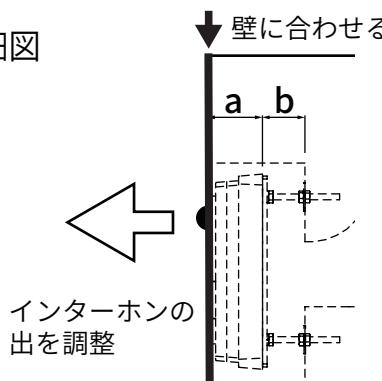
ダブルナットでの調整について



調整の目安

a (インターホン厚み) が 右記の場合 (mm)	26	35	42
b の寸法 (mm)	40	31	24

詳細図



※bの寸法はあくまで目安です。

a(インターホンの厚み)に合わせて
bを調整してください。

※インターホンの厚みはレンズを除いた
寸法です。

I. 凹部側へのインターфонの取付

■施工手順（単位：mm） ポストありの場合

2 インターфонの電源線に防水テープ（別途）を巻きつけます。

配線穴をパテ（別途）で塞ぎます。

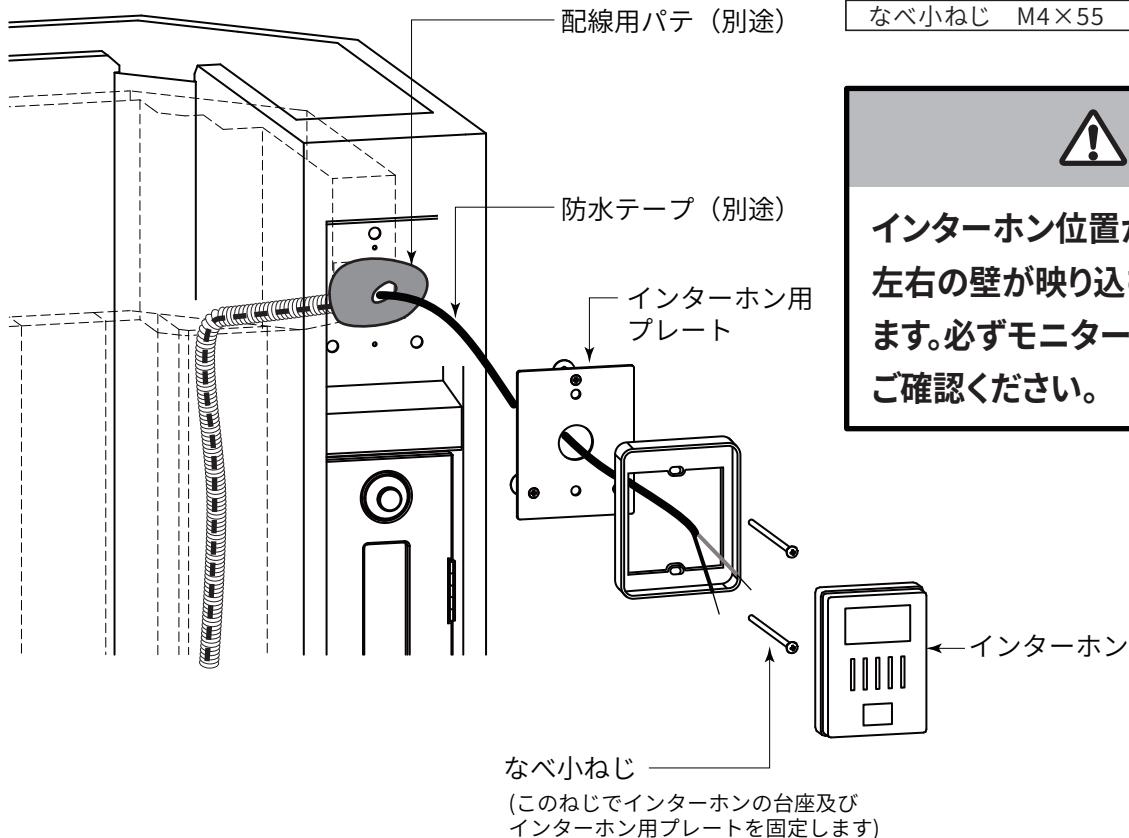
使用部材

別途ご準備いただく物	数量
防水テープ	-
配線用パテ	-

3 インターфон用プレートとインターфонをウォール本体に取付けます。

使用部材

名 称	数量
なべ小ねじ M4×55	2



インターホン位置が奥になると
左右の壁が映り込む場合があり
ます。必ずモニターで映り込みを
ご確認ください。

◆凹部側にインターфонを取付けない場合は、
同梱のインターфон用配線カバーが必要となります。

使用部材

名 称	数量
インターホン用配線カバー	1

- (1) 配線カバーの裏面に接着剤を塗布します。
- (2) 本体の取付位置に接着します。
完全に固まるまで固定してください。

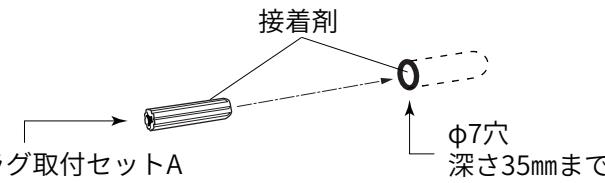
◆推奨接着剤：
2液性エポキシ接着剤
5分～30分硬化型

⚠ 溶剤系の接着剤は内部の発泡樹脂が溶けるため、
絶対に使用しないでください。

J. 凹部側以外の面へのインターホンの取付

■施工手順（単位：mm）※施工詳細は、お手持ちのインターホンの取付説明書をご覧ください。

1

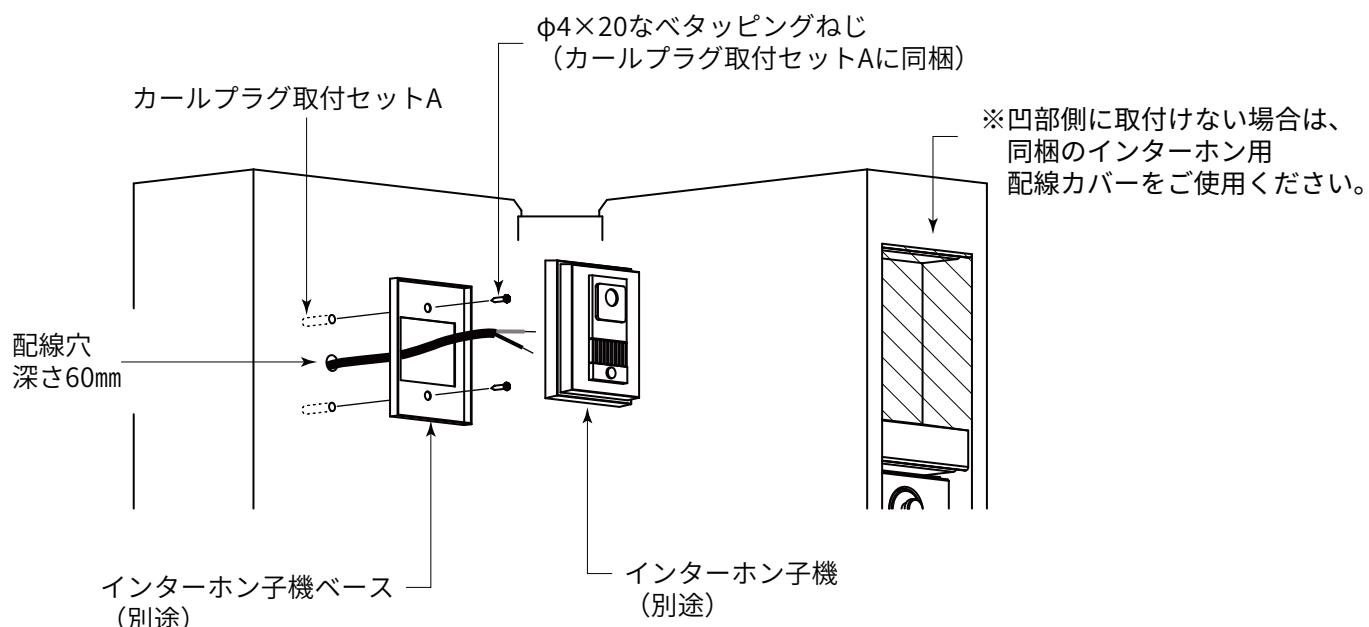
- 取付位置に穴をあけて接着剤を充填します。
カールプラグの外周にも接着剤を塗り、
穴に押し込みます。
- 

使用部材

名 称	数 量
インターホン(市販)	1
+	
名 称	数 量
カールプラグ取付セットA(2個入)	1セット
別途ご準備いただく物	数 量
2液性エポキシ接着剤(5~30分硬化型)	-

2

- 上記1の接着剤が十分に硬化した後、インターホンを取付けます。



溶剤系の接着剤は内部の発泡樹脂が
溶けるため、絶対に使用しないでください。

※図はポストありR



※凹部側以外の面にインターホンを取付ける際には、
カールプラグ取付セットA(別売)が必要となります。

※なべタッピングねじ(カールプラグ取付セットAに同梱)は必ず手回して締めてください。

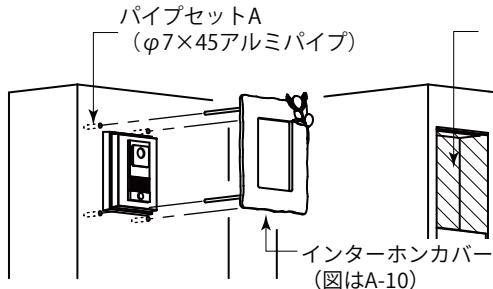
電動ドライバーでの取付けはトルクが強すぎるため共回りする可能性があります。
共回りしてしまった場合、一度カールプラグを抜き、再度接着剤を塗布して取付けてください。

K. その他のアイテムの取付

※施工詳細は、それぞれの取付説明書をご覧ください。

! 溶剤系の接着剤は内部の発泡樹脂が溶けるため、絶対に使用しないでください。

インターфонカバー (A-10・A-11/C-13・C-14)



※凹部側に取付けない場合は、同梱のインターфон用配線カバーをご使用ください。

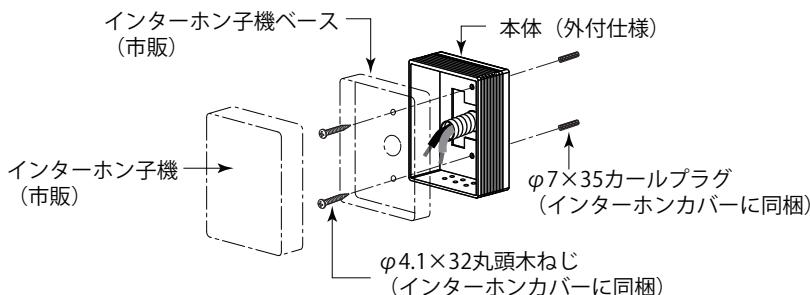
※図はポストありR

使用部材

名 称	数 量
インターфонカバー (A-10・A-11/C-13・C-14)	1
+	
名 称	数 量
パイプセットA(4個入)	1セット
別途ご準備いただく物	
2液性エポキシ接着剤(5~30分硬化型)	-

- !**
- ※インターфонカバー(A-10・A-11/C-13・C-14)を取付ける際には、パイプセットA(別売)が必要となります。
 - ※接着剤を穴に注入する際は汚れ防止のため穴の周りを養生してください。
 - ※はみ出した接着剤は早めに拭き取ってください。
 - ※取付けた後は接着剤が固まるまで動かないようにテープ等で固定してください。

インターфонカバー(ウッドタイプA/R 外付)

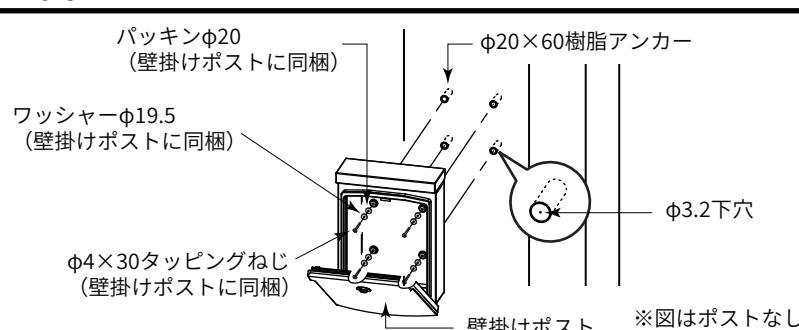


使用部材

名 称	数 量
インターфонカバー (ウッドタイプA/R 外付)	1
+	
別途ご準備いただく物	
2液性エポキシ接着剤(5~30分硬化型)	-

- !**
- ※上図以外の詳しい取付工程につきましては、インターфонカバー(ウッドタイプA/R 外付)に同梱の取付説明書をご参照ください。
 - ※丸頭木ねじは必ず手回して締めてください。
 - 電動ドライバーでの取付けはトルクが強すぎるため共回りする可能性があります。
 - 共回りしてしまった場合、一度カールプラグを抜き、再度接着剤を塗布して取付けてください。

壁掛けポスト



使用部材

名 称	数 量
壁掛けポスト	1
+	
名 称	数 量
樹脂アンカーセットA	2セット
別途ご準備いただく物	
2液性エポキシ接着剤(5~30分硬化型)	-

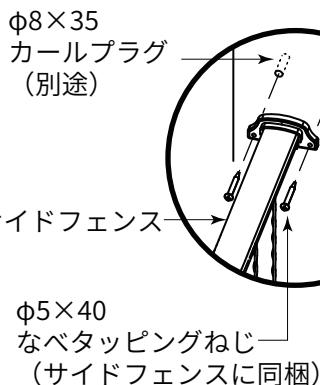
- !**
- ※壁掛けポストを取付ける際には、樹脂アンカーセットA(別売)が必要となります。
 - ※必ず2液性のエポキシ接着剤をご使用いただきたいうえで十分に乾燥させてください。
 - それ以外の接着剤を使用したり、乾燥が不十分のまま取付けを行うと樹脂アンカーが共回りする恐れがあります。
 - ※P.6~8の条件・取付範囲内であれば市販の壁掛けポストも取付可能です。

K. その他のアイテムの取付

※施工詳細は、それぞれの取付説明書をご覧ください。

! 溶剤系の接着剤は内部の発泡樹脂が溶けるため、絶対に使用しないでください。

サイドフェンス



使用部材

名 称	数 量
サイドフェンス	1
+	
市販品をご購入ください	数量
φ8×35カーブプラグ	2
+	
別途ご準備いただく物	
2液性エポキシ接着剤(5~30分硬化型)	-

※図はポストありR

※サイドフェンスを取付ける際には、別途φ8×35カーブプラグ2本が必要となります。

※サイドフェンスの足は、取付説明書に従って確実に基礎で固定してください。

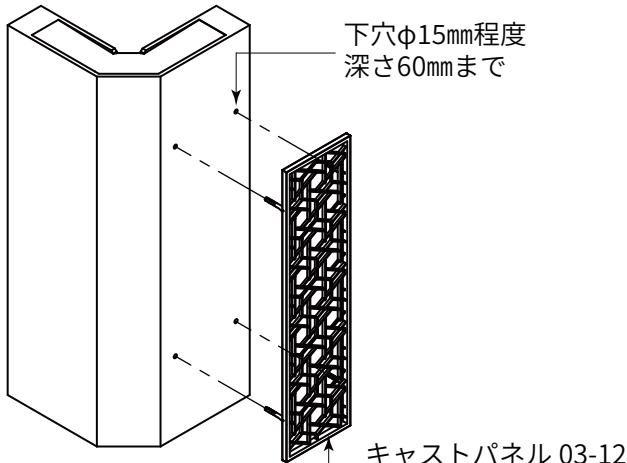
基礎固定が不十分だとフェンスがぐらついたり倒れる場合があります。

※なべタッピングねじは必ず手回しで締めてください。

電動ドライバーでの取付けはトルクが強すぎるため共回りする可能性があります。

共回りしてしまった場合、一度カーブプラグを抜き、再度接着剤を塗布して取付けてください。

キャストパネル



使用部材

名 称	数 量
キャストパネル 前付け仕様	1
+	
別途ご準備いただく物	
2液性エポキシ接着剤(5~30分硬化型)	-

※図はポストなし

※取付の詳細はキャストパネル同梱の取付説明書をご参照ください。

※接着剤を穴に注入する際は汚れ防止のため穴の周りを養生してください。

※はみ出した接着剤は早めに拭き取ってください。

※取付けた後は接着剤が固まるまで動かないようにテープ等で固定してください。



工事店様へ

- ◆改造、変更はしないでください。
- ◆取付け終了後、製品が確実に固定されていることをご確認ください。



— 20 —

〒601-8317 京都市南区吉祥院新田式ノ段町45

TEL 075-681-2891 FAX 075-662-1190

株式会社 傳來工房

DPA-IM6
2025.05A